

2007年 新日本石油企業カレンダーについて

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、2007年の企業カレンダーのデザインに、オランジュリー美術館(フランス・パリ)収蔵の印象派名画コレクションを採用しましたので、お知らせいたします。

同美術館は、モネ最晩年の傑作である8枚の連作「睡蓮」をはじめ、優れた絵画作品の収蔵で知られている美術館で、本年5月、6年にも及ぶ改装を経て、オープンいたしました。

当社は、2000年より企業カレンダーに印象派名画コレクションを採用しており、毎年世界各国の美術館にスポットを当ててまいりました。2005年ポストン美術館は、日本インフォメーション株式会社が実施した第33回カレンダーイメージ調査にて、人気投票で総合1位を、2006年エルミタージュ美術館は、第34回カレンダーイメージ調査にて総合2位を獲得するなど、皆様よりご好評をいただいております。

本年もオランジュリー美術館の充実したコレクションの中から、モネ、ルノワール、シスレー、ゴッガン、セザンヌの作品を厳選し、貴重な美の世界を皆様にお届けいたします。

【表紙デザイン】



記

【過去の当社採用美術館】

- ・2000年 オルセー美術館 (パリ)
- ・2001年 シカゴ美術館 (シカゴ)
- ・2002年 コートールド美術館 (ロンドン)
- ・2003年 プーシキン美術館 (モスクワ)
- ・2004年 バーンズ・コレクション (フィラデルフィア)
- ・2005年 ポストン美術館 (ボストン)
- ・2006年 エルミタージュ美術館 (サンクトペテルブルグ)

以上